



公益財団法人

青山音楽財団

AOYAMA MUSIC FOUNDATION  
KYOTO, SINCE 1990

## PROGRAM

Glinka  
Tha Lark

Ukrainian Folk Music  
The Little Swallow (Shshedryk)

Tchaikovsky  
Dance of the Sugar Plum Fairy

Shostakovich  
Valse n. 2

Prokofiev  
Dance of Knights

Boldachev  
Triomphe de la Musique



平和への祈りを47本の弦にのせて

2018年度 青山音楽賞 青山賞受賞記念演奏会

# ALEXANDER BOLDACHEV ハープリサイタル

2022 11.3 |木|文化の日|  
15:00 開演  
(14:15 開場)

チケット〈全席自由〉

前売券 一般 ¥4,500 学生 ¥2,000

当日券 一般 ¥5,000 学生 ¥2,500

[チケット販売] 青山音楽記念館 / TEL.075-393-0011

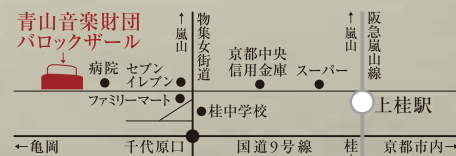
ローソンチケット / <http://l-tike.com> (Lコード51394)

チケットぴあ / <http://pia.jp> (Pコード228-401)

[お問い合わせ先] 青山音楽記念館 / TEL.075-393-0011

どれみふぁ音楽教室 / [harpe@hotmail.co.jp](mailto:harpe@hotmail.co.jp)

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※やむを得ない事情により、曲目等が変更となる場合があります。  
※コンサートは国の感染症対策ガイドラインに沿って開催いたします。



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル  
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

バロックザール  
*Barocksaal*  
京 都 青山音楽記念館

協賛：公益財団法人青山音楽財団

お問い合わせ: tel. 075-393-0011 9:30~18:00 月・火休館  
〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1 <https://barocksaal.com/>

# ALEXANDER BOLDACHEV

2018年度 青山音楽賞 青山賞受賞記念演奏会 アレクサンダー・ボルダチョフ ハープリサイタル

## BIOGRAFIE

ハーピスト、作曲家、アレンジャー、アクティビスト、指揮者、音楽研究者、そしてプロデューサー兼主催者という多彩かつ人間離れたパワーと情熱を持ったボルダチョフ。現在32歳という若さながら、過去25年間に200曲以上のクラシックからポップス、ゲーム音楽まで、幅広い曲をハープのためにアレンジし魅力的な作品を作り上げてきた。

活動の場は出身国ロシアを始め既に50ヶ国を超え、市民権を取得した第二の故郷スイスでは2019年に「Harp Festival Zürich」を立ち上げ注目を浴びた。この秋の第2回目のフェスティバルでは、未来の演奏家を目指す子供達のために「16歳までのハープコンクール」を開催し、未来のハーピストの発掘と指導に力を入れている。

2020年秋には「World Harp Day」を立ち上げ、世界50ヶ国から100人のハーピストが参加するオンライン・コンサートを実現。コロナ禍の真っ只中、YouTube を通じて7時間に渡るコンサートのライブ配信を実現させた。

1990年1月ロシア、サントペテルブルク生まれ。母が著名な伴奏家であったボルダチョフは、物心ついた頃からピアノを弾き始めた。5歳にしてハープと作曲に才能を開花、9歳でオーケストラとの共演で国際デビュー、12歳からはフランスでもレッスンを受け、15歳にはチューリッヒ芸術大学への早期入学を果たした。大学ではハープをカトリーヌ・ミシェル教授に師事し、同時に作曲と指揮法も学び最優秀で卒業。イギリス、フランス、スイス、その他 EU 各国の奨学生として学んだ。

2022年9月より新たにハープ科が新設された Zakhhar Bron School of Music (ヴァイオリンの名教師として高名なザハール・ブロン教授が運営)にて、定期的な後進の指導に力を注いでいる。

今年の秋よりさらに日本ハープ協会とのコラボレーションを企画。日本で過去半世紀に渡りハープとハープ音楽の発展、そしてハープの普及およびハーピストの育成に尽力されたヨセフ・モルナル氏の意思を継ぎ、日本のハーピストの皆さんと共に継承、そして発展させることに意欲を燃やしている。

その想いと表現に壁はない  
音楽にも人生にも光と影がある



## GUEST. VIOLIN / ALEKSEY SEMENENKO

ヴァイオリン

### アレクセイ・セメネンコ 〈ゲスト出演〉

1988年ウクライナ、オデーサ生まれ。6歳からヴァイオリンを始め、2年後にはウクライナのコンクールを制覇、8歳でオデッサフィルとの共演でデビュー。天才少年として注目を浴びた。17歳からはケルンでハール・ブロン教授に師事。室内楽をハラルド・ショーネバーク教授に師事し、最優秀で卒業。

2012年、アメリカでの「Young Concert Artists Auditions」の優勝によってソリストとしての道が開かれた。2015年、ベルギーの「エリザベート王妃国際音楽コンクール」ヴァイオリン部門で第2位。ヨーロッパでのヴァイオリニストとしての地位を確立した。2021年秋より、ドイツ・エッセンの国立folkヴァング芸術大学ヴァイオリン科の教授に就任。ドイツで最年少の専科教授として注目を浴びている。

2022年2月24日、キーウでの演奏旅行中にロシアがウクライナを侵攻。空襲警報鳴り響く街で仲間と共に「平和・反戦・祈り」のコンサートが続けた。そして6月、戦火を逃れドイツへ帰国。その後コンサート等を通してウクライナ支援の活動を精力的に行っている。

熱烈な日本ファン。ドイツ国籍取得以来初めての日本公演に心躍らせるセメネンコである。

## MC / TOSHIE MUSHA

司会

### 武者としえ

国立音楽大学声楽家卒業。コンサートプロデューサー。「国境のない音楽会」代表。ドイツ、ボン市在住。